

# 安全文化を育てる

## 新三平建設

新三平建設と安全衛生推進協力は、東京都台東区のオーラムで2014年度合同安全大会を開い



た。約210人が参加し、一丸となって労働災害の防止に努めることを誓った。

飯田忠房社長は、「自ら安全文化を育てる職場づくりを醸し出すことが大切。仲間を事故に遭わせない思いやりを持ち、現場に潜む危険を排除するよう総力を挙げて取り組もう」と呼び掛けた。写真。

また、安全衛生推進協力会の関根靖俱会長は「『大丈夫だろう』という気持ちの中から事故が起きている。職長が中心となり、現場で働く皆さんの目で安全の芽を摘んでほしい」とあいさつした。

安全表彰後、久末吉一上野労働基準監督署長が安全意識の徹底などを求めた。